

道立江差高等看護学院

# 学院生活・ハラスメントに関する学生アンケート 結果（第 4 回）

- 実施時期 令和 5 年 2 月 13 日（月）～ 17 日（金）
- 対 象 全学生
- 回答方法 申請フォームにより各自スマートフォンで回答（無記名）

## 1 回答率（目標：100%）

月	5 月	7 月	12 月	2 月
回答数	29 人（78%）	29 人（78%）	31 人（84%）	34 人（92%）

## 2 学院生活の満足度（目標：楽しい・まあまあ楽しいが増加）

月	5 月	7 月	12 月	2 月
【1】学院生活が充実している （楽しい・まあまあ楽しい）	19 人 （65%）	21 人 （72%）	22 人 （71%）	26 （76%）

## 3 自己肯定感（目標：ポジティブな回答が増加）

月	5 月	7 月	12 月	2 月
【2】自分自身に満足しているか （そう思う、どちらかと言えばそう思う）	14 （48%）	19 （66%）	21 （68%）	21 （62%）
【3】自分が役に立たないと感じるか （どちらかと言えばそう思わない、そう思わない）	13 （45%）	16 （55%）	20 （65%）	21 （62%）
【4】今の自分が好きか （そう思う、どちらかと言えばそう思う）	12 （41%）	18 （62%）	20 （65%）	22 （65%）

## 4 ハラスメント（目標：すべて「ない」）

月	5 月	7 月	12 月	2 月
【5】言葉の暴力と言えるようなひどい非難叱責を受けた	ない	ない	ない	たまにある 1
【6】事実無根のうわさを流された	ない	ない	ない	ない
【7】私生活に干渉するようなことを言われたりされた	たまにある 1	ない	ない	たまにある 1
【8】教育・研究とは関係ないと思われる私的な用件を命じられた	ない	ない	ない	ない
【9】非常識な時間に実験や研究を命じられたり呼び出されたりした	ない	ない	ない	ない
【10】学業・研究・業務等を妨害するような言動を受けた	ない	ない	ない	ない
【11】学業・研究・業務等に関して自分だけ不当な扱いを受けた	ない	ない	ない	ない
【12】容姿・年齢・交友関係等に関して、執拗に聞かれたり、話題にされたりした	ない	たまにある 1	ない	ない

## 5 ハラスメント「たまにある」の詳細

### (1) 対応、被害の状況等

項目	被害の状況	対応	相談しなかった理由
【5】言葉の暴力と言えるようなひどい非難叱責を受けた	実習期間中に、意見を言ったところキレられた	相談しなかった	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較的軽微だったので我慢した</li> <li>・一過性だと思えたから</li> <li>・相手に自分の意思を示したところ相手に変化が見られた</li> <li>・人に相談しても相手にされないと思った</li> </ul>
【7】私生活に干渉するようなことを言われたりされた	記載なし	相談しなかった	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談しても解決できそうに思えず我慢するしかないと思った</li> </ul>

### (2) 学院での対応

<p>【5】</p> <p>【7】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1月以降の対応で該当する事案を関係教員に確認。</li> <li>・思い当たる事例について学院運営アドバイザーから助言を得る。</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>【助言の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的事情を考慮したところ、ハラスメントや不適切な指導には該当しない。</li> <li>・学院として必要な指導は、学生が嫌な思いをすることであっても伝える必要がある。</li> </ul> </div>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学院内で適切な指導のあり方について研修を実施。</li> <li>・ハラスメントと思われる言動にあった際は、相談窓口や目安箱を活用し、相談行動をとることを、改めて学生に周知。</li> </ul>	

## 6 ハラスメント相談員の周知（目標：「知っている」が100%）

月	5月	7月	12月	2月
【17】ハラスメント相談員を知っている	21人 (72%)	24人 (83%)	31 (100%)	28 (82%)

## 7 自由記載

### 【要望】

区分	意見	回答等
学院生活	掃除の回数を減らしてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生数減少により役割負担が増加していることについてはこれまでも意見が寄せられております。</li> <li>・昨年度に比べ回数を減らすなど、改善を図っています。</li> </ul>
	学生の居眠りは話し合いなどをして対策を取ったが居眠りをしないような授業に対する対策はとっているのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業評価アンケートも踏まえ、対策を検討していきます。</li> </ul>